

『心理学検定 基本キーワード [第3版]』訂正表 (第3版第1刷用)

●第3版第2刷で訂正予定

・ p. 90-91 28-1 行目

最初に発達段階を提唱したのは、**ハヴィガースト** (Havighurst, R. J.) だといわれ、生まれてから死ぬまでを6段階(乳幼児期、児童期、青年期、壮年期、中年期、老年期)に区切り、それぞれの段階で達成することが求められている課題を提唱した。

→**ハヴィガースト** (Havighurst, R. J.) は、この発達段階を、生まれてから死ぬまでの6段階(乳幼児期、児童期、青年期、壮年期、中年期、老年期)に区切り、それぞれの段階で達成することが求められている課題(**発達課題**)について提唱した。

・ p. 98 26-27 行目

他者の援助下で達成できる水準のことを発達の最近接領域と呼ぶ。この他者の援助とは、…
→この2つの水準間の範囲(差)を、発達の最近接領域と呼んだ。他者の援助とは、…

・ p. 223 4-5 行目

左半球側頭葉には発話処理にかかわる**ブローカ野**と、言語理解にかかわる**ウェルニッケ野**が存在しており、…

→左半球前頭葉には発話処理にかかわる**ブローカ野**が、左半球側頭葉には言語理解にかかわる**ウェルニッケ野**が存在しており、…

以上

株式会社 実務教育出版